

「Probe展」

～情報学部学内展示プロジェクトについて～

2022年度の情報学部プロジェクト系科目である「プロジェクト実習・実験2」で学内展示を学生主体で実施いたします。今回の展示のテーマである「Probe」は探索を意味しています。来場者が情報技術を駆使して制作された作品を通し、大学の公共空間を捉え直すきっかけを提供することを目的としています。

これまでの活動ではインタラクション技術とコンピュータ表現に必要な考え方を学んだ上で、学内でフィールドワークを行いました。公共空間を調査した上で、技術を使って「もしこういふことができたなら」という”空間のif”について、学生同士でディスカッションを行い考察を深めてきました。ディスカッションから生まれたアイデアを基にしてAugmented Reality(AR)、Projection mappingなどの情報技術を用いてアプリケーションを開発し、その空間に向けたインタラクティブシステムを企画・制作までおこないました。作品の中には人文学部国際コミュニケーション学科の学生と協力して作成したものも含まれています。

学生のユニークな視点から生まれたデジタル作品を通じて、身の回りの空間に対する想像力を広げる機会を提供できれば幸いです。

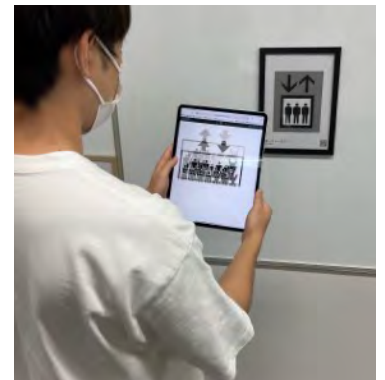
<作品例>



サインージュを使用して実際の風景を用いたの色塗りシステム



歩行の軌跡の量を「芽・開花・枯」で表現する可視化する作品



標識のピクトグラムを用いたアニメーション作品

【主催】 明星大学情報学部

【日時】 2022年7月25日～27日 11時～18時

【場所】 明星大学27号館1階、28号館1階図書館前

【お問い合わせ】 情報学部情報学科 尼岡 amaoka@is.meisei-u.ac.jp